

高校经典教材同步辅导

上海外语教育出版社教材辅导

一沙一世界，一花一天堂。
轻松有效学日语从这里开始！

- 情景会话理解
- 沐浴日本文化
- 考试真题演练

同步 妙文 阅读 2

新编 日语



蒋 伟 李菲菲 等编著



中国水利水电出版社
www.waterpub.com.cn

高校经典教材同步辅导

上海外语教育出版社教材辅导

新编日语

同步妙文阅读

2



中国水利水电出版社

www.waterpub.com.cn

内 容 提 要

本书专为学习《新编日语2》的学习者编写。书中精选了各式文章，内容编排与《新编日语2》同步，学习者在学完课后就可以直接进行相应的阅读拓展训练。全书共分20课，每课由“情景会话理解”、“沐浴日本文化”和“考试真题演练”三个部分构成。所选文章内容涉及日本社会、文化、风俗等各个方面，注重题材的广泛性和深刻性，难度和词汇量上基本和教材课文保持一致。

图书在版编目(CIP)数据

新编日语同步妙文阅读. 2 / 蒋伟等编著. —北京: 中国水利水电出版社, 2009

高校经典教材同步辅导. 上海外语教育出版社教材辅导

ISBN 978-7-5084-6666-8

I. 新… II. 蒋… III. 日语-阅读教学-高等学校-教学参考资料 IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2009) 第 124393 号

责任编辑: 陈艳蕊 加工编辑: 杨蔡巍 封面设计: 李玥

书 名	高校经典教材同步辅导 上海外语教育出版社教材辅导 新编日语同步妙文阅读 2
作 者	蒋 伟 李菲菲 等编著
出版发行	中国水利水电出版社 (北京市海淀区玉渊潭南路 1 号 D 座 100038) 网址: www.waterpub.com.cn E-mail: mchannel@263.net (万水) sales@waterpub.com.cn
经 售	电话: (010) 68367658 (营销中心)、82562819 (万水) 全国各地新华书店和相关出版物销售网点
排 版	北京万水电子信息有限公司
印 刷	北京市梦宇印务有限公司
规 格	148mm×210mm 32 开本 8.5 印张 255 千字
版 次	2009 年 8 月第 1 版 2009 年 8 月第 1 次印刷
印 数	0001—5000 册
定 价	16.00 元

凡购买我社图书, 如有缺页、倒页、脱页的, 本社营销中心负责调换

版权所有·侵权必究

前 言

上海外语教育出版社出版的《新编日语》在日语教学界受到了很高的评价，是一套很有影响力的教材。这套教材是一些知名大学如上海外国语大学使用的教材，也是全国一些外国语学校的高中生使用的教材，并且，有相当多的日语爱好者在自学日语或者参加业余辅导班时也使用这套教材。

日语阅读能力训练向来是中国学生学习的重点，同时也是各种日语考试的测试重点。《新编日语》原教材中的课文结构严谨、语法点丰富，非常适合学生做精读训练，但有限的几篇课文是无法满足广泛的阅读需求的。但日语阅读能力的提高离不开大量的精读和泛读。适量和适度的精读和泛读不但可以帮助学习者巩固学习日语学习过程中的各种知识点，同时还可以拓展学习者的知识和视野，提高日语语感，为提高日语水平奠定良好的基础。

为此，本书精选了各式文章，内容编排与《新编日语》同步，学习者在学完课后就可以直接进行相应的阅读拓展训练。全书共分20课，每课由“情景会话理解”、“沐浴日本文化”和“考试真题演练”三个部分构成。所选文章内容涉及日本社会、文化、风俗等各个方面，注重题材的广泛性和深刻性，难度和词汇量上基本和教材课文保持一致。考试真题演练部分的大量阅读理解试题可以有效检测阅读效果，同时也可帮助学习者熟悉并适应各种日语试卷的模式。除此之外，文章的最后还给出了难点词汇、习语的解释，以及试题的答案与解析供学习者参考。因为初学者学习的词汇中汉字较少，为便于理解，初级水平的文章一般用假名标记。同时为增强韵律感，在小的意思分隔处，即通常所说的句节处进行空格，以作提示。相信在学习完本书之后，学习者的阅读能力能有明显的提高。

学习日语是一个长期的、需要付出辛苦劳动的过程，是一个没有捷径的旅途。在这里预祝所有学习者学好日语，在各自的领域用好日语。

参与本书编写的人员还有陈冬、李玥、赵贺、徐莹、张茹、靳萌、王占军等，在此一并致谢。最后，祝广大日语学习者一帆风顺。

编者

2009年8月

目 录

第1課	1
第2課	15
第3課	29
第4課	42
第5課	54
第6課	66
第7課	79
第8課	91
第9課	103
第10課	117
第11課	130
第12課	143
第13課	155
第14課	168
第15課	181
第16課	193
第17課	206
第18課	219
第19課	233
第20課	246
附录	259

第1課 冬休みが終わって



第一节

情景会话理解

❖ 男の人と女の人が話しています。男の人は何に一番怒っていますか。

男：今朝はひどかったよ。これを見でよ。

女：うわ、大変。今朝は大雨だったからね。

男：外を歩くだけでも服がぬれて、その上満員電車で隣の人の傘があたっていたんだ。

女：満員電車って本当に困るわね。

男：込んでいたし、相手もあやまっていたから、それはいいんだけどね。こっち見てくれよ。来る途中で、車に泥水かけられたんだ。泥がこんなに……。

女：大変。こんなにひどくちゃ、洗濯しても落ちないかもね。

□質問：男の人は何に一番怒っていますか。

- 1) 大雨でぬれたからです。
- 2) ぬれた傘があたったからです。
- 3) 泥で汚れたからです。
- 4) 電車で満員だからです。

❖ 女の人と男の人が電話で話しています。女の人はどうすることに

しますか。

女：もしもし、片山です。

男：あの、永田ですが。

女：えっ、永田君？ああ、久しぶり。

男：本当に、大ニュースがあるんだ。合唱サークルで一緒だった
吉舎三津さん、今度プロの歌手としてデビューするんだって。

女：へえ。

男：それで、その初めてのコンサートに皆で行こうって言ってる
んだけど。

女：いつ。

男：来週の日曜。

女：ああ、その日はあいにく…お花かなんか贈ろうかな。

男：うん。僕らも贈るつもりなんだけど、一緒にしようか。

女：そうしてもらえると有難いわ。一人いくら。

男：お金は後で請求するよ。

女：分かった。私もとりあえずカードだけを贈っておくから、宜
しく。

□質問：女の人はどうすることにしましたか。

- 1) 皆と一緒に友人のコンサートにお祝いにいきます。
- 2) 皆と一緒に花束をプレゼントします。
- 3) 自分で花束を注文して、コンサートの会場に贈ります。
- 4) お祝いのカードを書いて、男の人に渡してもらいます。

❖男の人と女の人が話しています。女の人はどうして海外へ行かない
のですか。

男：夏休みどうするの。

女：海外へ行こうと思ってたんだけどさ、母が入院しちゃって。

男：えっ、本当。

女：うん、たいしたことはないんだけどね。もうすぐ退院だし。
でもおかげで、バイトできなかったんだ。

男：そう。

女：海外へ行くお金は母が出してくれるっていうんだけど、犬を散歩に連れて行く人がいないから……。ま、今回はあきらめるわ。

□質問：女の人はどうして海外へ行かないのですか。

- 1) 母が退院したからです。
- 2) アルバイトができなかったからです。
- 3) お金がないからです。
- 4) 犬を散歩に連れて行く人がいないからです。

❖男の人がいわゆる積読について話しています。この人は積読についてどう考えていますか。

男：本を買って読まないまま、机の上に積み重ねておく、いわゆる積読は世間では良くないとされてますけど。でも本ってないとそもそも読まないっていうか、読めないわけですから、時間が出来た時に読もうと思って、積読っていうのも結構なことなんじゃないでしょうかね。そもそも買って読むより、図書館で借りれば良いという人もいますけど。借りた本だと何だか落ち着かないでしょう。早く読み終えて返さなきゃって感じで、自分の本なら誰にも文句は言われませんからね。

□質問：この人は積読についてどう考えていますか。

- 1) 本を買っても結局読まないで、良くないです。
- 2) 落ち着いて読めないで、良くないです。
- 3) 読みたい時に読めるので、良いです。
- 4) 早く読み終えることが出来るので、良いです。

□ 参考答案：3；4；4；3



沐浴日本文化

第二节

1. 黒猫ランデヴー

少し昔の話をしよう。その日はパスタの日だった。あたしと薫は妹たちがいない家で久しぶりの食事をし、適当な話を語りあつた。そのときにこのような話があつた。黒猫の話である。数日前に薫も気づいたのだが、町中の様々なところ、例えば電信柱とか、民家の壁などのその下の方に、黒いスプレーで稚拙に黒猫が描かれているという。

そして、それだけならばまだしも、黒猫には目の在/不在があるという。つまり、目が潰れた(あるいは潰された)黒猫とそうでないものがいるということだ。

その話を聞いてあたしには想起するものがあつたし、きっと読書家の薫もそうだろう、あの恐るべきポーの〈黒猫〉である。黒猫は壁に、平面として閉じ込められているのだ。だいたい、町中にそんな黒猫を描いて回るなんて行為が尋常じゃない。そんなことはなんの意味も無い。だから、誰かが(それとも黒猫が?)何かを伝えようと、黒猫の地獄のような鳴き声で、伝えなければならないことを伝えようとしているのではないだろうか? 閉じ込められたどこかから救いの叫びを聞かせようとしているのではないだろうか?

「ただ、そんなこととは関係なく、「ただいま」と末の妹の遙が明るい声で帰ってくる。「おかえり」とあたしたちは迎える。遙は明るい声とは裏腹の疲れたような表情で台所にやってくる。「水でも飲む？」と薫が言うが、遙は首を振り、それがいい、とあたしたちが唇を濡らすグラスを指さすから、あたしはもう一杯を作ってたすと、遙はそれを半分くらいに乾かして、「そういえば、こんなのあったよ。」と携帯電話の画面を差し出すと、モニタの透明な壁の中に閉じ込められた黒猫がそこにはいて、今にも叫び出そうとしているように見えた。

2. 天国への階段

「いいものを買ってきたよ」

こぼれそうな笑みをかみ殺すのに、いつものように失敗しながら、君が言う。

経済観念のしっかりした彼女のことだから、役立つものか、おいしいもの、もしくはよほど彼女の気に入った、かわいいものに違いないと思う。

「何を買ったの？」

「これ」彼女はレジ袋から品物を取り出す。

「何それ？」

「天国への階段。前からほしかったの」

予想を外されたことに僕は若干の戸惑いを覚える。

「けっこう値が張ったんじゃない？」

「セールスの広告に出てたから」

じわじわと、テンションが上がってきている自分に気付く。

天国への長い長い階段を、君とジャンケンしながら、

グリコ、チョコレート、パラシュートと、昇っていくのもいいかもと思う。

3. 厳冬の十勝岳に寄す

大いなる十勝の山に向かえば
風寒く雪を巻き上げ
ひょうひょうと
人を拒む処女の叫び

白き山嶺は遠く近く
連なりて肩を寄せ合い
紺碧の空に鋭く
人を絶す氷壁の砦

遥かなる連山の裾野に
雪原は冷々と果てなく続き
豊かなる雪の重みに
万物の息吹耐えて久しく

人間とは麦の一粒
暖かき陽に集い
ささやかに花開く
人の世の善きも悪きも
ただかりそめの命の彷徨

幾千年の雪霜を忍び
尾根は語らず谷は応えず

嚴寒荒涼北国の果てに
永劫の姿永劫の命

4. 逃亡者

俺は今走っている。

さっきまでは小走りだったが、今は本気で走っている。

そして、俺の後ろに、俺のことを追いかけてきているやつがいる。

でも俺は別に逃げなくてはならないわけじゃない。

追いかけてこられるほど悪いことをしたわけでもない。

意図的に逃げてる時点で悪いことをしているのかもしれないが。

でもそれは本当に本当にささいな事で、だれかに咎められなくてもいいと思う。

そんな感じで走っていたが、日頃の運動不足で足が言うことを聞かずその場で止まってしまった。

そうすると追いかけてきたやつが、俺に追いついて肩をつかんだ。

そしてこう言った。

「あなたさっきお店から出る時、」

相手は俺を追いかけてきた理由を言った。

「お釣りの一円を受け取らずに出てっていったでしょう」

コンビニというところは商品を値下げしてもらおうお金を少なくしても、計算をあわせるためには一円の渡し忘れも許さないらしい。

5. 夢のあと

数人の仲間とともに、とんでもなく邪悪な存在を倒すべく旅をしている。

そんな夢を見ていた。

次の街を目指して行く、その途上。

のどかな、鳥の声や、木々のざわざわ、自分達が地面を、木の葉や、落ちた枝を踏みしめる、小気味よく乾いた音に混じって、聞きなれた不愉快なベルの音が、だんだんと僕の頭に響いてくる。

「どうした？」僕の様子がおかしいことに気付いた、仲間の一人が声をかける。

「まずいことになったよ」と僕。

「まさか……」

次の街へ辿り着くまでは僕の睡眠が破られることはない、という前提の行軍だった。

「非常に申し訳ない」

自分としても不本意である。夢の時間のペース配分は、相変わらず難しい。

「こればかりはどうしようもないからな」仲間は残念そうに呟く。既に現実の僕の手は、半覚醒の状態で、目覚まし時計を探し求めている。今にも夢が破れそうだ。「あとは我々、夢の世界の住人だけで何とかするよ」

「気をつけて。なるべく早く戻るから」

「ああ、心配……な。ほんとに……君……ずっと、夢の世界に……ってくれれば……そう願わずには……ないんだが……」

交信は次第に途切れていき、僕は完全に覚醒する。

目覚まし時計のアラームは、いつの間に止まっていた。僕はしばらくの間、夢の余韻を反芻する。今日の夜まで、彼らが無事でいてくれればいいが、と考える。

うす暗い部屋の中で、身を起こす。見廻すと体中に、まだ残っている夢のあとが青く淡い燐光を放っていた。



考试真题演练

❧ 真题 1 ❧

❖ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

このごろとても疲れやすいのです。仕事が忙しすぎるからかもしれません。それで、今度の土曜日と日曜日は、どこかのホテルで少しゆっくり休みたいと思って、どこへ行こうか考えています。桜ホテルは車で1時間で行けるので、行きやすいのですが、景色があまりよくないのです。富士ホテルは景色もサービスもいいのですが、少し遠すぎます。どちらがいいか考えていると、また疲れてしまいます。

□ 言葉のツリー

仕事（名）	工作
土曜日（名）	星期六
日曜日（名）	星期日
桜ホテル（名）	櫻花宾馆
ゆっくり（副・サ変自）	慢慢地，不着急；安静，宽敞舒适
今度（名）	下一次
景色（名）	景色、风景
サービス（名・サ変自）	服务
どちら（代）	哪一方，哪一个，哪一位

□練習問題

問1：桜ホテルより富士ホテルのほうがどうだと思っていますか。

- 1) 行きやすいと思っています。
- 2) 景色がよくないと思っています。
- 3) 近いと思っています。
- 4) 遠いと思っています。

問2：どうしてこのごろとても疲れやすいのですか。

- 1) 考えすぎるからです。
- 2) 歩きすぎるからです。
- 3) 忙しすぎるからです。
- 4) 休みすぎる。

□解答と解説

問1：(4) 文章最后有「富士ホテルは景色もサービスもいいのですが、少し遠すぎます（富士宾馆景色和服务都很好，就是有些远）。」

問2：(3) 由文章第二句「仕事が忙しすぎるからかもしれません（可能是工作太忙了）」得出。

❧ 真题 2 ❧

❖ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

クラスメートの陳さんは、休み時間にいつも電話をしています。2時間目と3時間目のあいだの15分の休みはもちろん、1時間目と2時間目のあいだの短い休みのときも、電話をしています。だれに電

話をしているのか分かりません。きょうも電話をしていたので、「国に電話をしているのですか」と聞いてみたら、「いいえ」と言いました。ときどき授業に遅れるので、先生も「本当に困りましたね」と言っています。

□言葉のツリー

クラスメート（名）	同班同学
電話をする（慣用句）	打电话
二時間目（名）	第二节课
短い（形）	短的，短暂的
ときどき（名・副）	一时一时，有时，偶尔
遅れる（自下一）	迟到；比预计晚；钟、表慢
困る（自五）	感觉困难；为难；难受；苦恼
…たら（副助・終助詞）	作为话题提出

□練習問題

問1：学校の休み時間について、正しいものはどれですか。

- 1) 1時間目と2時間目の間の休み時間より、2時間目と3時間目の間の休み時間のほうが長いです。
- 2) 1時間目と2時間目の間の休み時間は、2時間目と3時間目の間の休み時間より長いです。
- 3) 1時間目と2時間目の間の休み時間は、2時間目と3時間目の間の休み時間より15分短いです。
- 4) 1時間目と2時間目の間の休み時間も、2時間目と3時間目の間の休み時間も同じくらい短いです。

問2：先生はどうして「本当に困りましたね」と言っているのですか。

- 1) 陳さんが電話をかけていて、授業に遅く来るから。
- 2) 陳さんが国の両親に電話をしないから。

- 3) 陳さんがだれに電話をしているか分からないから。
4) 陳さんが授業を休んで電話をしているから。

□解答と解説

問1:(1) 文中提到「2時間目と3時間目のあいだの15分の休みはもちろん、1時間目と2時間目のあいだの短い休みのときも、電話をしています(第2和第3节课之间的十五分之间的休息时间就不用说了,连第1和第2节课之间很短的休息他都要打电话)。」,由此可以推测出第1和第2节课之间休息的时间较短。

問2:(1) 由文章最后一句可以明白,老师因为陳さん经常打电话,以至于造成迟到很困惑。2、3不是根本原因,4并不符合事实,因为文中并没有提到他缺课。

❧ 真题 3 ❧

❖ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

私の国、インドネシアは一年の暑いところなので、私はまだ雪を一度も見たことがありません。日本へ来れば、雪が見られると思っていたのに、私が住んでいる横浜では冬になっても雪がぜんぜん降りません。友達は2月になると、ときどき雪が降ると言っていました。雪で電車がとまることもあると聞きました。2月には入学試験があるので、試験の日には雪が降らなければいいと思っています。

□言葉のツリー

インドネシア(名)
一年(名)
暑い(形)

印度尼西亚
整年, 一年到头
炎热, 热的